

令和8年9月20日

2026
Vol.66

さくらタイムス

発行者:伊南桜木園

長野県駒ヶ根市中沢 2512

TEL 0265-83-7531 FAX 0265-96-7150

Email: sakuragi@cek.ne.jp

第39回ふれあい広場開催

9月6日(日)「第39回ふれあい広場」が第39回ふれあい広場実行委員会の主催によりふれあいセンターで開催されました。

午前10時から開会式が行われ、ふれあい広場がスタート！

ステージでは「にしこま太鼓クラブ」や「あの日の麦わら帽子」などの団体の発表がありました。

また、親愛の里シンフォニー、信州まめ匠、こまくさ園、ほっとジョイブ、たんぽぽの家などのブースが設けられ賑わいました。

ところで、日本気象予報士会長野支部が初登場。お天気の知識の普及や気象防災の啓発などを目的に実験が行われ、子供たちに人気を集めていました。

伊南桜木園ではさしみこんにゃく、ジュース類、キューブパンなどを販売しました。

参加した肥野さんは「たくさんお客様がきてくれて嬉しかったです。それから、さしみこんにゃくやキューブパンが人気でした。お昼に食べたスパゲッティが美味しかったです」などと話していました。

そして、午後2時すぎ、参加者全員で「ふるさと」を歌ってふれあい広場は幕を閉じました。



第20回ふれあい広場開催

9月5日(土)伊那市福祉まちづくりセンターで「第20回ふれあい広場実行委員会」の主催で開催されました。

ステージでは「大萱の里リズムバンド」「たかずやの里太鼓クラブ」「モミの木」などの団体の発表がありました。

伊南桜木園ではキューブパン、ジャム、ジュース、市田柿のチップ、焼き干し芋などを販売しましたが、特にキューブパンが人気を集めていました。

参加した小澤さんは「ピーマンとジャガイモをお土産に買いました。グループホームで食べたいです」。また、岩見さんは「たくさん買ってもらえてうれしかった。懐かしい人に会えてよかったです」などと嬉しそうに話していました。



栗作業がスタート

9月2日(水)から株式会社七久保栗の杜(飯島町)様からの依頼により、栗作業がスタートしました。

栗の圃場は飯島町七久保にあり、主に栗を拾う作業を行います。また、栗の入ったイガや空のイガは栗分離場へ搬入します。

参加した小平さんは「風が気持ちよかったです。栗がたくさん拾えて嬉しかったです」などと話していました。

なお、栗作業にはこまくさ園(飯島町)アグリガーデン(駒ヶ根市)も参加して一緒に作業を行っています。

なお、現在収穫している栗は早生種の種類で、栗作業は9月下旬頃まで続く見込みです。



- ・9月16日(水)ネクスコ中日本施設外就労
- ・9月19日(土)第47回どんぐり祭り(伊那支援学校)
- ・9月21日(月)敬老の日
- ・9月23日(水)秋分の日
- ・9月24日(木)ポスティング
- ・10月8日(木)昼食会(オニオンズ)
- ・10月9日(金)海外協力隊①
- ・10月16日(金)海外協力②
- ・10月17日(土)第21回にしこま祭(西駒郷)
- ・10月17日(土)第14回ほほえみ祭(昭和伊南病院)
- ・10月18日(日)第34回飯島町ふれあい広場
- ・10月22日(木)秋のバスハイキング①
- ・10月23日(金)秋のバスハイキング②

編集後記

2026年の夏は全国的に気温が平年より高く、北日本や西日本でかなり高い状態となりました。太平洋高気圧とチベット高気圧が二段構えで日本付近を覆い、猛暑を強化したようです。また、線状降水帯による記録的な大雨が各地で発生、台風の発生も歴代上位のペースで推移しているそうです。

さて、朝晩は虫たちの美しい演奏も聞かれ始め、季節の歩みはゆっくりですが前進しているようです。

ところで、秋といえばキノコ、ブドウ、読書、新米など。これから温度差が激しくなりますので、体調の管理に注意してください。次号までお元気で(N)